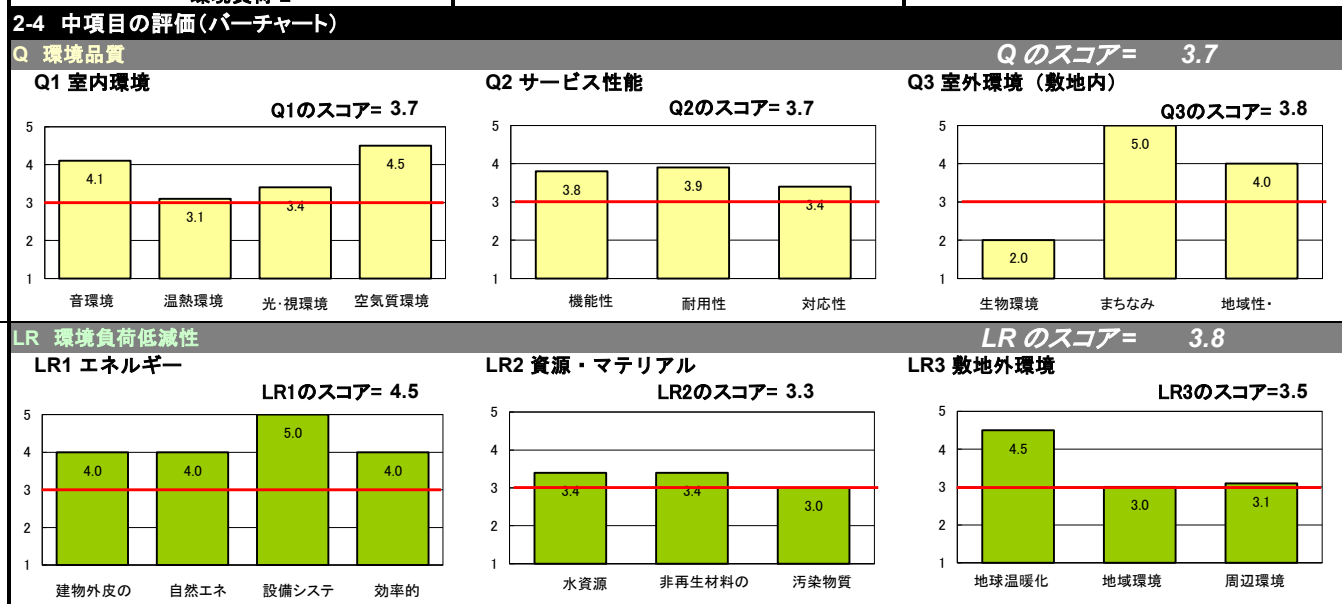
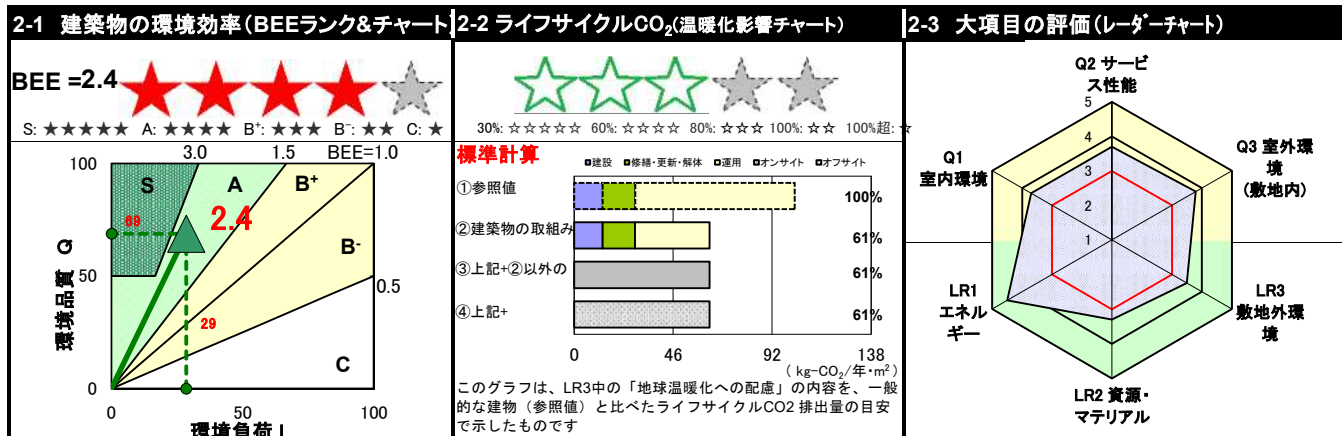


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	門司港地域複合公共施設	階数	地上5F
建設地	福岡県北九州市門司区	構造	S造
用途地域	商業地域、準工業地域、防火地域、	平均居住人員	650 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,800 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、集会所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2023年8月27日
敷地面積	8,017 m ²	作成者	山下設計
建築面積	4,006 m ²	確認日	2023年8月29日
延床面積	14,235 m ²	確認者	山下設計



3 設計上の配慮事項	
総合	その他
門司港レトロ地区の景観要素の継承と、ZEB Readyを実現する様々な環境技術の活用、そして活動風景が見える施設構成とすることで、賑わいを生み出す地域の核となる交流施設を計画する。	
Q1 室内環境 - 東西面の開口部を適正サイズ化し、日射抑制装置の設置と断熱性向上により、熱負荷を抑制する。 - 自然光を取り入れ、執務空間の照明エネルギーを削減する。 - 昼光センサーの設置やCO₂制御、タスクアンビエント照明等、各種省エネ技術の採用。	Q2 サービス性能 - 光庭を中心に執務空間の最大化を図り、将来改修もしやすい計画。天井高も2.7mに確保し、開放感のある空間を構築。 - 耐震グレードⅡ類とし、地震などの災害に強い構造。 - 給排水衛生設備に関して、将来の機器更新やメンテナンス性を向上させるため、スケルトンインフィルを徹底した計画。
LR1 エネルギー - ライトシェルフやソーラーチーム等、自然エネルギーを活用する計画。 - Low Eペアガラスや断熱性を高め、BPI=0.90以下。 - 設備機器は高効率仕様のものを採用。	LR2 資源・マテリアル - 節水型機器の採用。 - 躯体と仕上材、内装材と設備を明確に分離し、解体、改修、更新しやすい計画。
	Q3 室外環境(敷地内) - 周辺地域の景観要素を分析し、素材や色彩を継承し、外観デザインに反映。 - 誰もが利用できるラウンジを外から見える場所に計画。 - 庇やビロリ下の空間を建物外周に設け、日影や雨に濡れずに移動できる空間を提供。
	LR3 敷地外環境 - 騒音や振動を発生する機械を、西側マンションから極力離して配置。 - 西側マンションとの見合いを低減するため、建物断面をセットバックさせた構成。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

■使用評価マニュアル：北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■使用評価ソフト：CASBEE北九州_2014(v2.0)

1 建物概要

建物名称	門司港地域複合公共施設	BEE	2.4	BEEランク	A	★★★★
------	-------------	-----	-----	--------	---	------

2 重点項目への取組み度

重点項目	得点※/満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.5 /5		ふつう 
2 地球温暖化対策の推進	4.2 /5		よい 
3 豊かな自然環境の確保	2.6 /5		がんばろう 
4 高齢社会への対応	3.0 /5		ふつう 
※ 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	
		よい 4 点以上	
		ふつう 3 点以上	
		がんばろう 3 点未満	

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル：CASBEE-建築(新築) 2016年版		使用CASBEE評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v.4.02)	
1 循環型社会への貢献		スコア平均 3.5	
リサイクルに関する配慮		長寿命化に関する配慮	
LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減	スコア 3.4	Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数	スコア 3.7
		Q2/ 3 対応性・更新性	スコア 3.4
<自由記述> スケルトンインフィルの徹底、設備ルートの明確化により、解体・改修・更新に配慮した計画		<自由記述> 躯体耐用年数等級2(30年)、磁器質・炔器質タイル、化粧フィルム等の耐用年数の高い素材の採用	
2 地球温暖化対策の推進		スコア平均 4.3	
省エネ・省資源に関する配慮		節水に関する配慮	
LR3/ 1 地球温暖化への配慮	スコア 4.5	LR2/ 1.1 節水	スコア 4
<自由記述>		<自由記述>	
3 豊かな自然環境の確保		スコア平均 2.7	
生態系保全に関する配慮		緑化に関する配慮	
Q3/ 1 生物環境の保全と創出	スコア 2	Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上	スコア 3
		LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善	スコア 3
<自由記述> ライフサイクルCO2排出率61%		<自由記述>	
4 高齢社会への対応		スコア平均 3.0	
バリアフリーに関する配慮		主な指標	
Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画	スコア 3	建物の外皮性能 (BPI評価)	
<自由記述>		非住宅:BPI値、住宅:省エネ等級	
		建物的一次エネルギー消費量 (BEI評価)	
		非住宅:BEI値、住宅: -	
		外構緑化指数	
		建物緑化指数	

:入力欄

:CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。